

## 質問及び回答

質問 1： 平成 30 年度の売電について、所内使用量が増えているのに、なぜ平成 29 年度の売電よりも増えているのですか。

回答 1： エコクリーンセンターには溶融炉が 2 炉ありまして、両方が稼働すると売電が発生する仕組みになっています。平成 30 年度は、災害ごみと前年度の持ち越しごみのために、2 炉での操業が例年よりも多かったためです。さらに、所内使用量については、溶融炉の立ち上げと立ち下げ回数が関係してしまして、稼働し続けるとあまり電力を消費しません。

質問 2： 6 ページのスラグと灯油の数値が下がっていますが、なぜですか。

回答 2： はい、スラグの元となるごみの灰分が、ごみの中にあまり入っていなかったと思われる。

質問 2-2： 廃プラスチック類が燃えて、温度が上がり、スラグが生成されなかったとか。

回答 2-2： 灯油については、廃プラスチック類が灯油の代わりに燃料として燃えて、減ったと思います。